

本県の成長を牽引し、雇用を創出する産業を振興するとともに、競争力のある中小企業の活動や農業の展開などを支援し、県内経済の活性化を図ります。

本県の強みを活かした産業の振興

◎:新規 ○:一部新規 単位:百万円

- ① とちぎ産業振興プロジェクト推進事業費（一部新規 再掲） 17
 ◎医工連携フォーラムの開催、中小企業の研究開発・人材育成支援、超小型EV開発支援、◎機械要素技術展への出展支援、自動車技術展示商談会開催、◎日本医療機器協会会員との技術交流会開催、◎光関連技術交流会開催など
- ② 中小企業海外展開支援事業費（一部新規 再掲） 25
 ◎とちぎ海外展開推進協議会設置(ジェトロ貿易情報センター誘致等)、◎フードバレーとちぎ海外販路開拓部会設置、国際見本市等への出展支援、○グローバル企業人材育成のためのセミナーや商談会の開催、◎グローバル企業人材の確保に向けた合同企業説明会の開催など
- ◎ ③ 技能五輪・アビリンピック開催事業費（新規 再掲） 135
 平成29年度に本県で開催する技能五輪全国大会・全国アビリンピックに向けた準備

重点戦略

新元気プラン関連事業

- ① 「とちぎのいいもの」販売推進事業費 48
 とちぎのいいもの「栃木県企業誘致・県産品販売推進本部」による企業誘致及び県産品・観光のPR、販路開拓

挑戦し、成長する企業の創出

- ◎ ④ 起業家育成事業費（新規 再掲） 重点戦略 14
女性・若者・シニア向け創業塾の開講、創業者向け総合相談の実施、起業家コンテストの開催など
- ⑤ ものづくり技術強化補助金（一部新規 再掲） 36
中小企業等の新技術・新製品開発に対する助成（フロンティア企業・経営革新計画承認企業枠、共同研究枠、◎新分野開拓支援枠）
- ⑥ とちぎのものづくり力発信事業費（一部新規 緊急雇用） 15
フロンティア企業の募集、◎中小企業総合展への出展
- ⑦ 小規模企業経営支援事業費 1,620
商工団体が行う小規模企業の経営改善普及事業等に対する助成
- ⑧ 産業活性化金融対策費（一部新規 一部再掲） 重点戦略 85,340
新規融資枠：940億円（◎1,020億円） ◎創業支援資金に「女性・若者・シニア支援枠」を創設（融資枠：10億円）、◎産業政策推進資金に「設備投資促進融資」創設（融資枠：20億円）など

戦略的な企業誘致の推進

- ⑨ 戦略的企業立地促進事業費（800）、産業定着集積促進支援事業費（300）、○立地企業緊急雇用促進事業費（一部新規）（100） 1,200
県内産業団地等への企業立地に対する助成、県内立地企業による大規模増設等に対する助成、工場等の新增設に伴う県内新規雇用者の創出に対する助成（～50人：50万円／人、◎51人～：75万円／人）

力強い農業の推進

◎:新規 ○:一部新規 単位:百万円

⑩ 新規就農総合支援事業費	949
就農前の研修期間(2年以内)及び就農直後(5年以内)の給付金の交付	
○ ⑪ 意欲ある新規就農者の確保育成事業費(一部新規)	7
◎就農支援農家による新規就農希望者研修の実施など	
○ ⑫ 農地中間管理機構対策費(一部新規)	1,263
◎農地中間管理機構による担い手への農地集積・集約化の推進、◎農地情報公開システム整備への支援など	
○ ⑬ 農地集積推進事業費(一部新規)	493
「人・農地プラン」の見直しに対する支援、◎農業経営の法人化等に対する支援、◎機構集積協力金を活用した農地集積・集約化の推進など	
⑭ 水田農業構造改革推進事業費	84
「水田経営とちぎモデル」実践のための施設・機械導入等への助成など	
◎ ⑮ 多面的機能支払事業費(新規 一部公共)	363
農業・農村の持つ多面的機能を維持・発揮するために必要な地域共同活動に対する助成	
⑯ 競争力強化生産総合対策費	278
産地競争力強化のための共同利用施設等の整備に対する助成	

○ ⑰ 園芸産地総合戦略支援事業費（一部新規）		69
<p>収益力向上等に向けたモデル産地育成支援、◎加工・業務用供給産地育成支援、新品種導入産地の生産体制整備に対する助成など</p>		
○ ⑱ 県産農産物リーディングブランド育成強化事業費（一部新規 再掲）	重点戦略	154
○ア スカイベリー	生産体制整備に対する助成、◎選果システム開発研究、高級ブランドイメージ確立支援など	130
◎イ なすひかり	生糲タンパク分析計導入助成、消費拡大キャンペーン	11
◎ウ とちぎ和牛	肉質診断機器導入助成、とちぎ和牛の統一ラベルシール作成、消費拡大キャンペーンの実施	8
○エ リーディングブランドPR等	県内旅館や本県ゆかりのシェフによる本県農産物の利用拡大、◎農産物ブランド力調査など	5
◎ ⑲ 地域農産物ブランド化支援事業費（新規）（2）、とちぎの魚ブランド化推進事業費（新規）（1）		3
<p>地域ブランド認証農産物等のPR、ヤシオマスブランド化品質管理マニュアル作成など</p>		
○ ⑳ とちぎ農産物輸出拡大事業費（一部新規 再掲）	重点戦略	13
<p>◎シンガポール（テストマーケティング、国際見本市出展、トップセールス）、香港（食材提案会）など</p>		
◎ ㉑ 畜産酪農研究センター再編整備事業費（新規）		205
<p>畜産酪農研究センター芳賀分場の本場への移転整備のための設計費等（工期：㉑～㉒、総事業費：約23億円）</p>		

本県の良質で豊かな水や農林水産物を活かし、食品産業など地域に密着した内需型の産業を振興することにより、国内外の経済環境の変化に対応できる厚みのある産業構造の構築を図ります。

フードバレーとちぎ推進協議会

◎:新規 ○:一部新規 単位:百万円

- ① フードバレーとちぎ推進事業費 (一部新規) 15
 新商品開発のための農商工ビジネスマッチング支援、◎ヒット商品創出テストマーケティング、東京圏の展示商談会への出展など
- ② フードバレーとちぎ推進金融対策費 (再掲) 313
 食品関連企業の研究開発、販路開拓等に対する金融支援(新規融資枠:10億円)

産学官連携による商品開発・技術開発

- ③ 食品技術研究会推進事業費 1
 機能性食品や高付加価値食品の開発など農商工連携による研究開発の推進
- ④ フードバレーとちぎ重点共同研究費 1
 食品関連企業と産業技術センターによる重点的な共同研究の推進

海外市場も視野に入れた販路開拓

- ⑤ フードバレーとちぎ販路開拓支援事業費 (一部新規 一部再掲) 23 重点戦略
 ○国内外における見本市や商談会への出展、◎フードバレーとちぎ海外販路開拓部会設置、○グローバル企業人材育成のためのセミナーや商談会の開催など

農業をはじめとする関連産業の高付加価値化

- ⑥ フードバレーとちぎ6次産業化推進事業費 (一部新規) 153
 6次産業化実践ネットワークづくり支援、6次産業化の取組段階に応じた加工施設・機械整備等への支援、◎6次産業化サポートセンターによる専門家派遣

上記のほか、2つのファンド事業による支援 38

- ① フードバレーとちぎ農商工ファンド事業 32
- ② とちぎ未来チャレンジファンド事業 6

本県の優位な立地条件を活かすとともに、自然、産業、文化、暮らしなどの地域資源を観光資源として有効に活用することにより、多くの人々が訪れ、交流する観光立県とちぎを目指します。

魅力あふれる観光地づくり

◎:新規 ○:一部新規 単位:百万円

- ① 旧英国大使館別荘整備事業費 120
 建物復元工事、展示実施設計等(工期:②⑥~②⑦、総事業費:約3.6億円)

戦略的な誘客の推進

- ◎ ② 「本物の出会い 栃木」プロモーション事業費(新規 再掲 一部緊急雇用) 55
 県観光の新キャッチコピー「本物の出会い 栃木」のプロモーション映像の制作・放映、「本物の出会い」体験談の募集など
- ③ 大型観光誘客プロモーション事業費(一部新規 再掲 一部緊急雇用) 128 重点戦略
 ◎ねんりんピックや日光東照宮400年式年大祭等の県内の大型イベントに合わせた観光誘客キャンペーンの実施など
- ④ 海外観光プロモーション事業費(一部新規 再掲) 27 重点戦略
 台湾(◎旅行エージェント等招請、◎国際旅行博出展、キャラバン隊派遣)、香港(メディア招請)、中国(旅行エージェント招請)、◎タイ(国際旅行フェア出展等)、◎ベトナム(VJセミナー等参加)、◎ハラル食品対応講習会の開催
- ◎ ⑤ 台湾観光誘客拠点機能整備事業費(新規 再掲) 3 重点戦略
 現地旅行代理店等を活用した台湾における本県観光拠点機能の整備
- ⑥ 「とちぎ元気グルメまつり」開催事業費(再掲) 15
 風評被害払拭を図るための「とちぎ元気グルメまつり」の井頭公園での開催
- ⑦ 風評被害対策国内誘客事業費(再掲) 62
 メディアを活用した県内外への観光情報の発信、東京スカイツリー@ふもとエリアでの広告PRなど

住民協働のもと、多様な主体が参加する地域づくりを推進し、交流と連携によるにぎわいを創出することにより、地域の自立と持続的な発展を図ります。

住み続けたい、住んでみたい地域づくり

◎:新規 ○:一部新規 単位:百万円

- | | | |
|---|------|-----|
| ① わがまち協働推進事業費 | | 100 |
| 住民自らが主体となって取り組むまちづくり活動やブランド力強化等に対する助成 | | |
| ② “とちぎ暮らし”事業費 | | 7 |
| 県内への二地域居住や移住を推進するための情報発信、体験型・滞在型プログラムの提供など | | |
| ◎ ③ ふるさと栃木の魅力醸成・発信事業費（新規 再掲） | 重点戦略 | 10 |
| 県民が本県の魅力・実力を再認識し、愛着と誇りを持って県内外に発信するための「(仮称)新とちぎ百選」の募集・選定 | | |

交流と連携によるにぎわいのある地域づくり

- | | | |
|---|--|----|
| ④ 「とちぎ食の回廊」魅力向上事業費（1）、食の風景魅力発信事業費（緊急雇用）（17） | | 18 |
| 食の街道連携事業、田園ウォークの開催など | | |
| ⑤ ふるさと田園風景協働保全支援事業費（2）、○栃木グリーン・ツーリズム推進事業費（8） | | 10 |
| 「とちぎのふるさと田園風景百選」認定地域等における保全活動の支援、◎グリーン・ツーリズムネットワークの運営など | | |
| ○ ⑥ 中山間地域農村環境保全事業費（一部新規） | | 16 |
| 都市住民との交流促進による農地の保全活動等への支援、◎若者提案型地域連携プロジェクトの実施など | | |
| ⑦ 「ハッピージェラート栃木」推進事業費（緊急雇用） | | 24 |
| 県庁ジェラートフェア、道の駅でのジェラートキャンペーンなど | | |

新元気プラン関連事業

- | | |
|---------------------------|--|
| ① 市町村振興資金貸付金 | |
| 市町村振興資金貸付金の貸付再開（貸付枠:15億円） | |